



L-PASS

外出にワクワクが膨らむ

紹介資料

2023.4



BIPROGY

Foresight in sight



会社概要

社名	BIPROGY株式会社 ※2022年4月1日に日本ユニシスからBIPROGYへ社名変更
設立	1958年（昭和33年）3月29日
資本金	54億8,317万円
主要株主	大日本印刷株式会社
事業内容	コンサルティングからシステム設計・開発および システムの運用・保守といったサポート業務まで システム開発のトータルサービス





持続可能なまちを目指して

デジタルサービスによる
住民と観光客の行動変容促進

「地域経済振興」



各プレイヤーの強みを持ち寄り
公民一体で地域DX推進

「共同運営」

公共交通機関の利用者減少や、商店街の衰退など、
様々な地域課題に取り組みます。
地域住民・観光客の意識や行動の変化を促し、地域へ
の「人とお金の流通量増加」を目指します。

自治体や民間事業者 1 社が仕組みを提供するのでは
なく、地域全体であらゆるプレイヤーが参加できる
プラットフォームを構築することで、持続可能な仕
組みの実現を目指します。

サービス紹介



L-PASSは持続可能なまちを目指す

地域活性化DXサービスです

地域情報のリアルタイムな発信、

地域ポイント・地域通貨・MaaSなど

地域に必要なサービスを1つのアプリで提供します

また、自治体や地域企業、まちのお店が

共同でアプリを運営できるプラットフォームを提供します

サービス紹介



L-PASSチームは

地域のみなさまと伴走 します

単なるアプリ開発だけではなく
地域の皆さまと課題を共有し、ともに考え
サービス全体をデザインします

サービス開始後も
運用サポートからデータ活用支援まで
継続的に地域とともに伴走します

サービス導入事例（実証実験）



ことことなび

比叡山・坂本やびわ湖・大津市内の観光・周遊実証実験にてアプリを提供しました。

連携企業：大津市、
京阪ホールディングス株式会社、京阪バス株式会社



しずてつMapS!

静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクトにてアプリを提供しました。

連携企業：静岡鉄道株式会社



大津市自動運転・ 京阪バス大津市内 乗車券アプリ

大津市自動運転バス実証実験にてアプリを提供しました。

連携企業：大津市、京阪バス株式会社



りゅーとなび

住民向け地域アプリの提供と、データ利活用の実証実験を行いました。

連携企業：新潟交通株式会社、エヌシーイー株式会社、
長岡技術科学大学、新潟市



い〜じ〜金沢パス

住民向け地域アプリの提供と、データ利活用の実証実験を行いました。

連携企業：北陸鉄道株式会社、株式会社ホクリクコム、
株式会社計画情報研究所、エヌシーイー株式会社、金沢市

L-PASS

外出にワクワクが膨らむ

サービス導入事例（三重交通グループアプリ）

三重交通・名阪近鉄バス等が運行する路線バスの時刻表や運賃、接近情報を調べることができるほか、三重交通グループ各社が展開する運輸、不動産、流通、レジャー・サービス事業の施設、商品、サービスの情報を提供するスマートフォンアプリです。交通事業者がグループ一丸となってアプリを提供する、全国的にも珍しい事例です。



1st Anniversary

交通系機能

- ・ 乗車券購入
- ・ 路線バス時刻表
- ・ よく使う路線登録
- ・ 接近情報（リンク）

アプリ内で1日券などの企画乗車券の購入・利用が可能。
不正防止にタイマーが表示されています。



交通系機能



エリア情報発信



イベント・グルメ・レジャーなど、グループ営業エリアの魅力を発信。

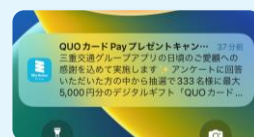
ポイント



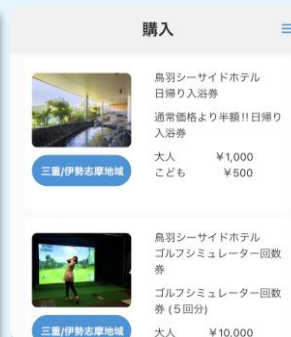
ログインやくじ引きでポイントを獲得。特別なクーポンに交換できます。

グループ各社情報発信

トップページでグループ各社が展開する施設や商品、サービスの、観光情報などを発信。
PUSH通知でダイレクトな情報発信も積極的にを行っています。



デジタルチケット／クーポン



グループ各社で利用できるデジタルチケットの購入や、無料クーポンの取得ができます。乗車券とデジタルチケットを組み合わせたパッケージも販売されています。

運輸やレジャー事業を中心に、
三重交通グループ各社の半数以上が
アプリでの情報発信やチケット・クーポンを提供中！

サービス導入事例（三重交通グループアプリ）

三重交通グループアプリは企画段階から伴走支援をさせていただきました。

サービスを成功させるために、単にお客様の要求に合わせてサービスを構築するのではなく、お客様が解決したい課題からその意図と目的を共有し、一緒になって「なにをすべきか。」を検討しました。



課題共有ワーク



サービスデザイン



サービス構築



リリース

「重要事項の共有化」

STEP 1：課題（背景）整理

- ・ 外部環境
- ・ 内部環境

STEP 2：事業コンセプト

STEP 3：ターゲットセグメント

「コンセプト定義書の作成」

STEP 1：提供価値の認識合わせ

STEP 2：ユーザー像や利用シナリオ

STEP 3：UIに落とし込む

全8回のワークショップを実施



公式Webサイトに詳しいコラムを掲載しています。

<https://l-pass.jp/column/1843/>

アプリ機能紹介

まちなかの魅力を発信！

スポット・イベント

まちのお店や観光スポット、イベントを紹介する機能。営業時間や場所までの行き方、クーポンも1つのページで紹介。TwitterなどのSNS連携機能を使って魅力を発信！



アプリ機能紹介

紙チケットの管理から解放！

デジタルチケット

バスの乗車券や施設の入場券をアプリ内で購入できる機能。印刷に時間がかかったり、集計や管理の大変な紙チケットとは異なり、登録後すぐにユーザーに配信でき、利用履歴も自動で記録されます。



アプリ機能紹介

ユーザーへのインセンティブに！ アプリポイント

ユーザーの行動に応じてポイントを付与できる機能。ログインポイントはもちろん、お店への来店やイベントの参加に対してもポイントを付与できます。



アプリ機能紹介

情報をダイレクトに届ける！

プッシュ通知

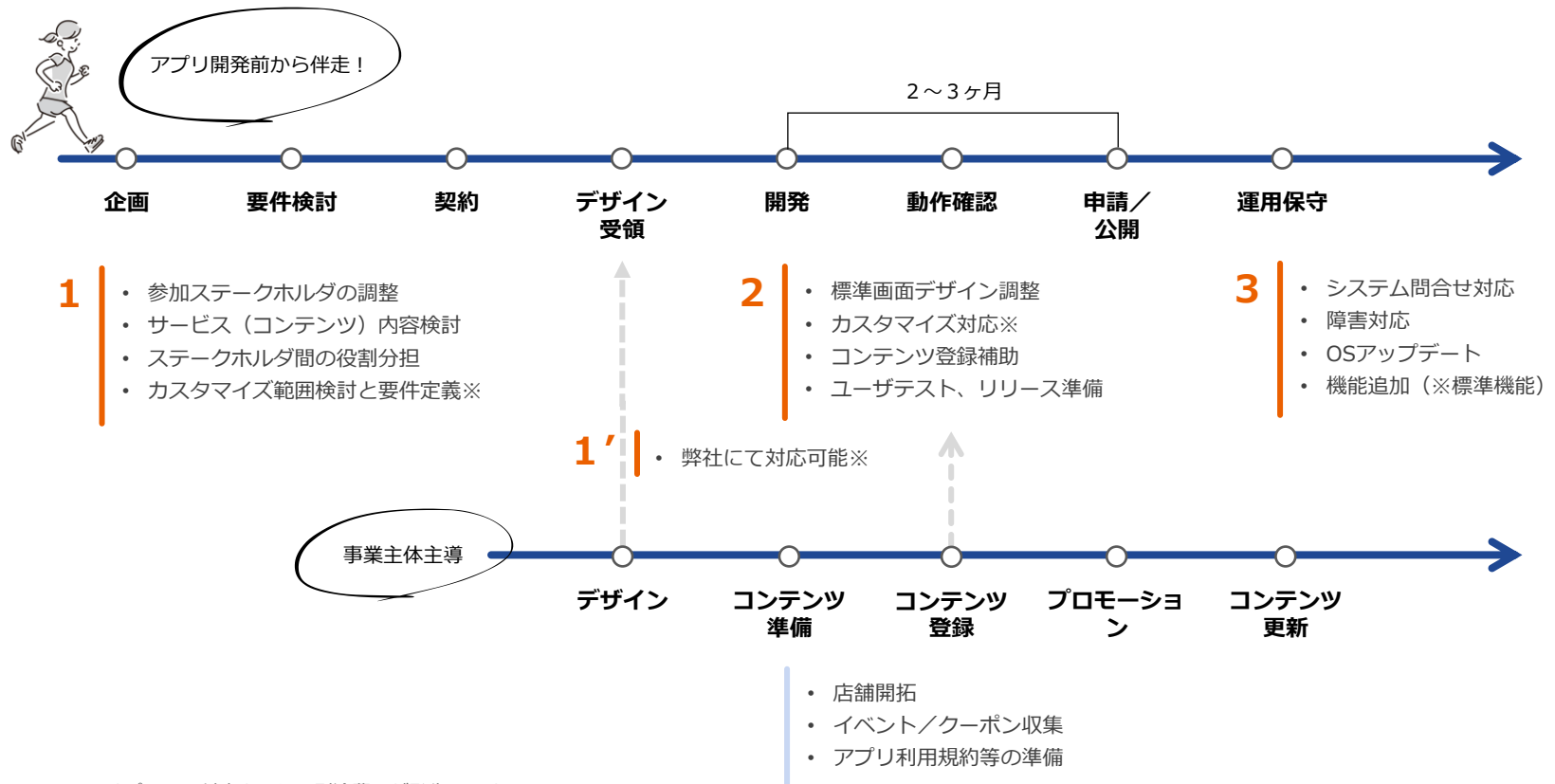
スマートフォンのホーム画面やロック画面に、更新情報やクーポンなど、届けたいメッセージを表示させる機能。位置情報やセグメントごとに最適な情報をプッシュすることも可能です。



デジタル地域通貨



アプリ導入の流れ



※ オプション対応となり、別途費用が発生します。



L-PASS

外出にワクワクが膨らむ

地域共創の進め方など、お気軽にお問い合わせください

✉ お問い合わせ